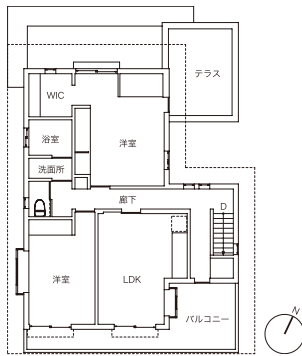


# 南に寝室、北にLDKを配置し リビングと全室をランマでつなげたリフォーム

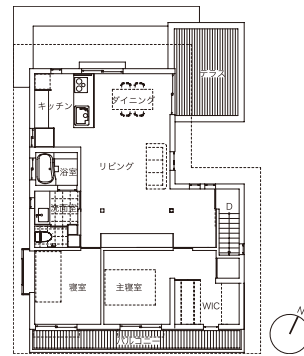


## ■ガラスとカガミのランマの家

所在地 東京都大田区  
 主要用途 専用住宅  
 家族構成 夫婦  
 設計 平木繁/シゲルヒラキアーキテクト  
 一級建築士事務所  
 施工 ASJ品川スタジオ  
 構造・構法・規模  
 軽量鉄骨造  
 地上2階  
 施工床面積/70.32㎡  
 竣工 2011年4月



2F Before 縮尺1/300



2F After 縮尺1/300

軽量鉄骨造の二階の総リフォームです。息子さん夫婦が住む二階は、南側のLDKは狭く、各部屋は廊下で分断され、北側には使われていないテラスがありました。

何通りものプラン検討の結果、テラスとリビングのつながりを重視し思い切って北側にリビングを持つていき、南側には子供部屋と主寝室を配置して、納戸を増築しました。構造的には間柱をなくし、鉄筋のブレースを移動する必要がありました。当初の強度を確保するよう構造計算をすることで、建主様には大胆なプラン変更にも納得して頂けました。

新しいリビングでは、南側からの光を個室間仕切り上部のガラスのランマから取り入れられるようにしました。さらには、このランマがトイレ、浴室まで続いているように鏡を使って見せています。結果としてランマがリビングの天井と全室をつなげ、空間の広がりを感じられるリビングになりました。

主寝室の塗装した壁の反射光が太陽の移動と共にリビングに差し込む光を色づけし空間に変化をもたらします。独立柱となる柱にもこの壁と同じ色を塗っています。

(平木繁)